



# 武蔵野市

武蔵野市は、都心から約20km西方にあり、東京都23区と多摩地域をつなぐ位置にあります。かつては、人々の生活と農地、屋敷林・雑木林が溶け込む風景が広がっていました。戦後の人口増加に伴い、住宅地が増加し、全国でも人口密度の高い都市のひとつとなりましたが、現在でも歴史を感じる緑や水辺が見られるなど、多様な緑を有しています。

## 道路の緑

サクラ並木などの街路樹は、**自然樹形(※1)**を大切に  
にした維持管理を行っており、低木や地被・花などとともに  
緑豊かな街並を形成しています。また、定期的に樹  
木医による診断を実施し、更新や定期的な点検・剪定  
を行い、保全を進めています。道路整備の際には、新た  
な緑を創出し、美しい道路景観と緑のネットワークづくり  
を進めています。



境南通りのケヤキ並木



中央通りのサクラ並木

(※1)自然樹形とは、それぞれの樹種が本来もっている  
樹形のこと。本市ではこの自然樹形を極力活かした  
剪定を行っています。

## 住宅地の緑

武蔵野市の大部分を占める住宅地は、花や庭木  
が植えられ、暮らしている人々の温かみを感じること  
ができます。緑豊かな街並づくりとして、道路に接す  
る部分に新たな緑化を行う際の助成やお子さんの誕生  
・新築を記念する苗木の配布、保存樹木所有者に  
対する維持管理の支援などにより緑化を推進してい  
ます。



住宅の緑で彩られている  
良好な街並み



ベランダの花と緑によって  
形成された良好な街並み

## ～「緑の基本計画2019」改定に向けて～

武蔵野市では、令和元年に「緑の基本計画2019」  
を策定し、緑豊かなまちづくりを推進しています。

令和7年には、令和9年の計画改定に向けて市民  
意見を幅広く取り入れるために、「緑化市民会議」  
を実施いたしました。全3回のワークショップを行い、  
様々な年齢層の市民の皆様からご意見をいただき  
ました。

いただいたご意見は武蔵野市の緑の将来像とし  
て計画に反映し、市民の共有財産である緑を守り  
育て、次世代に継承していく取り組みを行ってい  
きます。

武蔵野市公式ホームページ

からご覧いただけます

武蔵野市 緑の基本計画



WS I	第1回 ワーク ショップ "残したい"から 考える緑の未来 2025年5月28日(水) 15:00~17:00 (会場)むさしのエコreゾート (ゲスト)阿部 伸太(東京農業大学准教授)	
WS II	第2回 ワーク ショップ モヤモヤあつめて 未来の緑に活かそう！ 2025年6月1日(日) 9:30~11:30 (会場)商工会館 (ゲスト)今 佐和子(国土交通省都市局) ※託児あり(要事前申込み)	
WS III	第3回 ワーク ショップ 思い描く未来 そこにある緑 2025年6月6日(金) 19:00~21:00 (会場)武蔵野プレイス (ゲスト)飯田 美帆(建築デザイナー)	

ワークショップ開催内容



緑化市民会議クロージング展示の様子